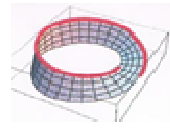
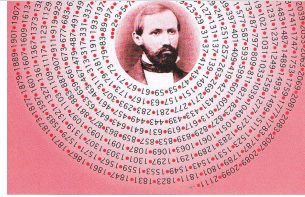
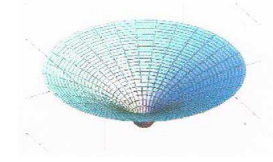


2017年新春特別講義

高校生と社会人のための現代数学・物理学入門講座



リーマンに始まる数学



2016年はリーマン没後150年でした。40歳の若さで亡くなったリーマンは数学と物理学のその後の進展に大きな影響を与えました。

今年の新春特別講義では、リーマンの影響によって数学や物理学がどのように進展していったのかについて、入門講義をおこないます。

* 期日：2017年1月7日（土）、8日（日）

* 会場：東京大学内〈ダイワユビキタス学術研究館〉
ダイワハウス石橋信夫記念ホール（東大本郷キャンパス）
（これまでと会場が異なりますのでご注意ください。）



プログラム

1月7日（土） 受付 13:15

13:45~15:00 「複素数の微積分——オイラー・コーシー・リーマンが考えたこと」

上野健爾（四日市大学 関孝和数学研究所）

15:15~16:45 「リーマン面をめぐる」

桂 利行（法政大学 理工学部経営システム工学科）

1月8日（日）

10:00~11:45 「リーマンから始まる幾何学」

清水勇二（国際基督教大学 教養学部）

13:30~15:30 「リーマンから始まる物理学」

小林富雄（東京大学 名誉教授）

* 受講料：学生（含む大学生）無料 社会人 1000円

* 参加資格：どなたでも参加できます（部分参加も可）

* 募集人員：約120名（先着順）

* 応募方法：往復はがきに住所、氏名、学校名（学生の場合は学年も）または勤務先および電話番号明記の上、返信はがきに自分のあて先を書いて下記までお送りください。12月25日（日）までに必着のこと。（先着順受付）

〒160-0022 新宿区新宿2-3-16 ライオンズマンション御苑前504号

四日市大学関孝和数学研究所東京分室 新春特別講義係

* 問い合わせ先：四日市大学関孝和数学研究所東京分室 TEL&Fax 03-5925-8347

（宿泊の世話はできかねますのでご了承ください）

* 共催：日本数学協会・東京大学素粒子物理国際研究センター・四日市大学関孝和数学研究所